

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4-I-14

4-I-14

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備 I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	取組項目	外国人観光客の受入環境整備
事業(施策)名	14 トイレの洋式化	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業概要	【事業目的】 ○ トイレの洋式化により外国人観光客の受入環境整備を図る。 【事業内容】 ○ 市内全域における主要な既設公衆トイレの洋式化整備について、計画的に実施する。 ○ 民間施設のトイレについて洋式化を推進する。 【本計画終了時点のゴール】 ○ トイレ洋式化とすることで外国人観光客等の受入環境を整える。		
これまでの取組実績	○ 主要な既設公衆トイレ 14箇所の洋式化整備を実施した。 ○ 民間施設のトイレについては、トイレ改修に係る補助金を紹介した。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 京町地区内の商店及び公共施設のトイレ洋式化確認調査の計画・実施 ● 補助制度の紹介を行う。 【R6年度実績】 ● 深見家住宅改修にともなう洋式トイレ設置 公共トイレの位置をさど観光ナビ内に掲載した。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A ・ <u>B</u> ・ C] ◇ 新たに使用できるトイレが整備されたことでBとした。		
課題	■ 滞在時間をかけてまち歩きができるような受入環境整備		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。